

令和8年8月

検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
 平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。
 さて、この度、別表に掲げる項目につきまして検査内容の変更をさせていただくことに致しましたので、取り急ぎご案内する次第です。誠に勝手ではございますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬 具

***** 記 *****

■検査内容変更項目

実施期日 (注1)令和 8年 9月 30日(水)受付分より

検査内容変更一覧

コード番号 (統一番号)	検査項目名	変更箇所	新	旧	備 考	注
22080 (5F018)	HBc抗体(精密)	検査方法 報告下限 報告上限 基準範囲 単位数 有効桁数	CLIA法 0.07 Index 10.00 Index 1.00 未満 Index 小数第2位	CLEIA法 0.1 未満 C.O.I. 200.0 以上 C.O.I. 1.0 未満 C.O.I. Cut off Index 小数第1位	測定機器および 測定試薬の変更	注1
22405 (5F016)	HBs抗原(精密)	検査方法 報告下限 基準範囲	CLIA法 0.017 未満 IU/mL 0.017 未満 IU/mL	CLEIA法 0.005 未満 IU/mL 0.005 未満 IU/mL	測定機器および 測定試薬の変更	注1
22410 (5F016)	HBs抗体(精密)	検査方法 報告下限	CLIA法 3.1 未満 mIU/mL	CLEIA法 3.0 未満 mIU/mL	測定機器および 測定試薬の変更	注1
22415 (5F019)	HBe抗原(精密)	検査方法 報告下限 報告上限 基準範囲 単位数 有効桁数	CLIA法 0.05 未満 Index 1,000.00 以上 Index 1.00 未満 Index 小数第2位	CLEIA法 0.1 未満 C.O.I. 1,600.0 以上 C.O.I. 1.0 未満 C.O.I. Cut off Index 小数第1位	測定機器および 測定試薬の変更	注1
22420 (5F019)	HBe抗体(精密)	検査方法 報告下限 報告上限 基準範囲 単位数 有効桁数	CLIA法 0.00 Index 3.50 Index 1.00 未満 Index 小数第2位	CLEIA法 0.1 未満 % 100.0 % 60.0 未満 % 小数第1位	測定機器および 測定試薬の変更	注1
31607 (5G310)	TSHレセプター抗体 (TRAb)	検査方法 報告下限 報告上限 基準範囲 有効桁数 検体量	CLIA法 1.26 未満 IU/L 50.00 以上 IU/L 3.10 未満 IU/L 小数第2位 血清 0.4 mL	ECLIA法 0.8 未満 IU/L 40.0 以上 IU/L 2.0 未満 IU/L 小数第1位 血清 0.3 mL	測定機器および 測定試薬の変更	注1
31620 (4B040)	サイログロブリン (Tg)	検査方法 報告下限 報告上限 基準範囲 検体量	CLIA法 0.14 未満 ng/mL 5,000.00 以上 ng/mL 3.68~64.15 ng/mL 血清 0.4 mL	ECLIA法 0.04 未満 ng/mL 上限なし ng/mL 33.7 以下 ng/mL 血清 0.3 mL	測定機器および 測定試薬の変更	注1

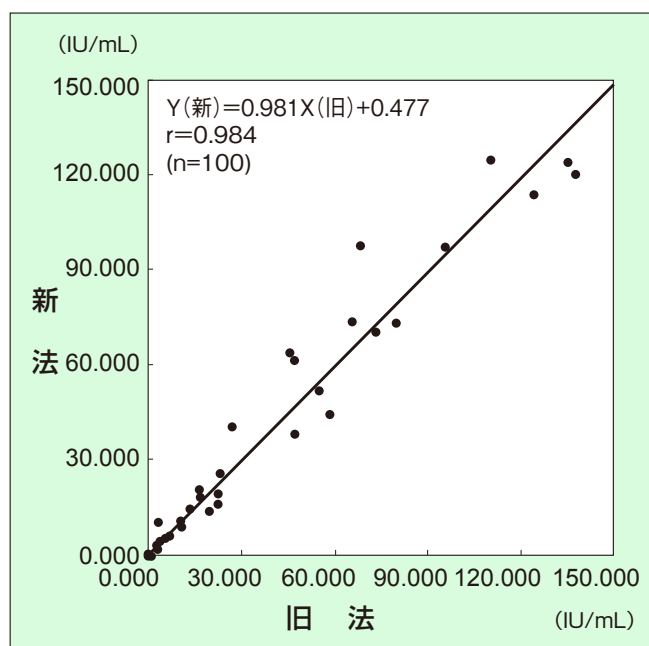
検査内容変更一覧

コード番号 (統一番号)	検査項目名	変更箇所	新	旧	備 考	注
31625 (5G290)	抗サイログロブリン 抗体 (Tg-Ab)	検査方法 報告下限 報告上限 報告基準 報告範囲 有効桁数 検体量	CLIA法 3.00 未満 IU/mL 1,000.00 以上 IU/mL 4.11 未満 IU/mL 小数第2位 血清 0.4 mL	ECLIA法 10.0 未満 IU/mL 4,000.0 以上 IU/mL 28.0 未満 IU/mL 小数第1位 血清 0.3 mL	測定機器および 測定試薬の変更	注1
31630 (5G285)	抗甲状腺ペルオキシダーゼ 抗体 (TPO-Ab)	検査方法 報告下限 報告上限 報告基準 報告範囲 有効桁数 検体量	CLIA法 3.00 未満 IU/mL 1,000.00 以上 IU/mL 5.61 未満 IU/mL 小数第2位 血清 0.4 mL	ECLIA法 9.0 未満 IU/mL 600.0 以上 IU/mL 16.0 未満 IU/mL 小数第1位 血清 0.3 mL	測定機器および 測定試薬の変更	注1
32306 (4F045)	プロゲステロン	検査方法 報告下限 報告上限 報告基準 報告範囲 有効桁数 検体量	CLIA法 0.2 未満 ng/mL 400.0 以上 ng/mL M: 0.2 以下 ng/mL F: 0.3 以下 ng/mL 1.2~ 15.9 ng/mL — 2.8~147.3 ng/mL 22.5~ 95.3 ng/mL 27.9~242.5 ng/mL 0.2 以下 ng/mL	ECLIA法 0.1 未満 ng/mL 上限なし M: 0.2 以下 ng/mL F: 0.3 以下 ng/mL 2.1~ 24.2 ng/mL 5.7 以下 ng/mL 13.0~ 51.8 ng/mL 24.3~ 82.0 ng/mL 63.5~174.4 ng/mL 0.3 以下 ng/mL	測定機器および 測定試薬の変更	注1
32312 (4F065)	テストステロン	検査方法 報告下限 報告上限 報告基準 報告範囲 有効桁数 検体量	CLIA法 0.04 未満 ng/mL 18.62 以上 ng/mL M 21~49歳: 2.40~8.71 ng/mL M 50歳以上: 2.21~7.16 ng/mL F 21~49歳: 0.14~0.53 ng/mL F 50歳以上: 0.12~0.36 ng/mL	ECLIA法 0.03 未満 ng/mL 15.00 以上 ng/mL M: 1.31~8.71 ng/mL F 閉経前: 0.11~0.47 ng/mL F 閉経後: 0.04~0.43 ng/mL	測定機器および 測定試薬の変更	注1
36500 (4A030)	黄体形成ホルモン (LH)	検査方法 報告下限 報告上限 報告基準 報告範囲 有効桁数 検体量	CLIA法 0.07 未満 mIU/mL 250.00 以上 mIU/mL M: 0.57~12.07 mIU/mL F: 1.80~11.78 mIU/mL 中間期ピーク 7.59~89.08 mIU/mL 0.56~14.00 mIU/mL 5.16~61.99 mIU/mL 小数第2位	ECLIA法 0.3 未満 mIU/mL 200.0 以上 mIU/mL M: 1.7~ 8.6 mIU/mL F: 2.4~12.6 mIU/mL 排卵期 14.0~95.6 mIU/mL 1.0~11.4 mIU/mL 7.7~58.5 mIU/mL 小数第1位	測定機器および 測定試薬の変更	注1
36800 (4A035)	卵巣刺激ホルモン (FSH)	検査方法 報告下限 報告上限 報告基準 報告範囲 有効桁数 検体量	CLIA法 0.02 未満 mIU/mL 150.00 以上 mIU/mL M: 0.95~11.95 mIU/mL F: 3.03~ 8.08 mIU/mL 中間期ピーク 2.55~ 16.69 mIU/mL 1.38~ 5.47 mIU/mL 26.72~133.41 mIU/mL 小数第2位	ECLIA法 0.3 未満 mIU/mL 200.0 以上 mIU/mL M: 1.5~12.4 mIU/mL F: 3.5~12.5 mIU/mL 排卵期 4.7~ 21.5 mIU/mL 1.7~ 7.7 mIU/mL 25.8~134.8 mIU/mL 小数第1位	測定機器および 測定試薬の変更	注1
37100 (4A020)	プロラクチン (PRL)	検査方法 報告下限 報告上限 報告基準 報告範囲 有効桁数 検体量	CLIA法 0.06 未満 ng/mL 200.00 以上 ng/mL M: 3.46~19.40 ng/mL F: 5.18~26.53 ng/mL	ECLIA法 0.10 未満 ng/mL 470.00 以上 ng/mL M: 4.29~13.69 ng/mL F閉経前: 4.91~29.32 ng/mL F閉経後: 3.12~15.39 ng/mL 血清 0.3 mL	測定機器および 測定試薬の変更	注1
38181 (4F025)	エストラジオール (E2)	検査方法 報告下限 報告上限 報告基準 報告範囲 有効桁数 検体量	CLIA法 10 未満 pg/mL 10,000 以上 pg/mL M: 11~ 44 pg/mL F: 21~251 pg/mL 中間期 38~649 pg/mL 21~312 pg/mL 10~ 28 pg/mL — — — 整数	ECLIA法 5.0 未満 pg/mL 上限なし M: 14.6~ 48.8 pg/mL F: 28.8~196.8 pg/mL 排卵期 36.4~525.9 pg/mL 44.1~491.9 pg/mL 47.0 以下 pg/mL 208.5~ 4,289.0 pg/mL 2,808.0~28,700.0 pg/mL 9,875.0~31,800.0 pg/mL 小数第1位	測定機器および 測定試薬の変更	注1

● HBs抗原（精密）

測定機器および測定試薬の変更に伴い、検査内容の変更を致します。

新旧二法の相関図



(社内検討データ)

新旧二法の判定一致率

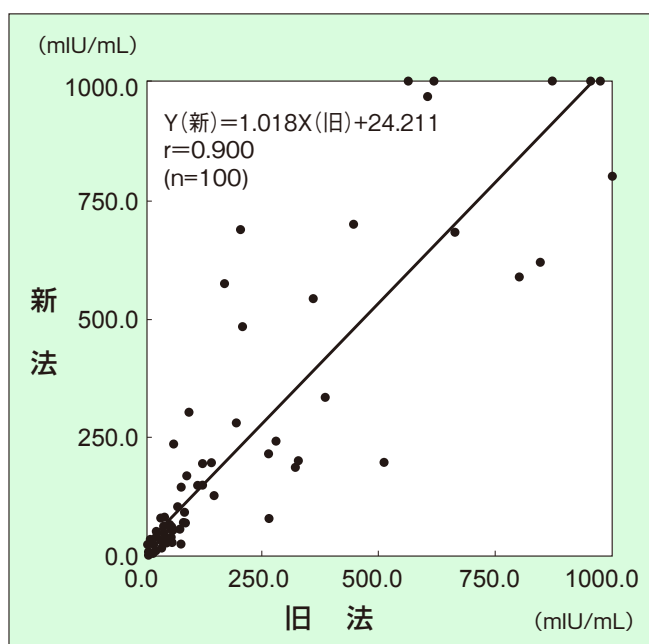
		旧法	
		陽性(+)	陰性(-)
新法	陽性(+)	43	0
	陰性(-)	8	49

判定一致率：92.0%

● HBs抗体（精密）

測定機器および測定試薬の変更に伴い、検査内容の変更を致します。

新旧二法の相関図



(社内検討データ)

新旧二法の判定一致率

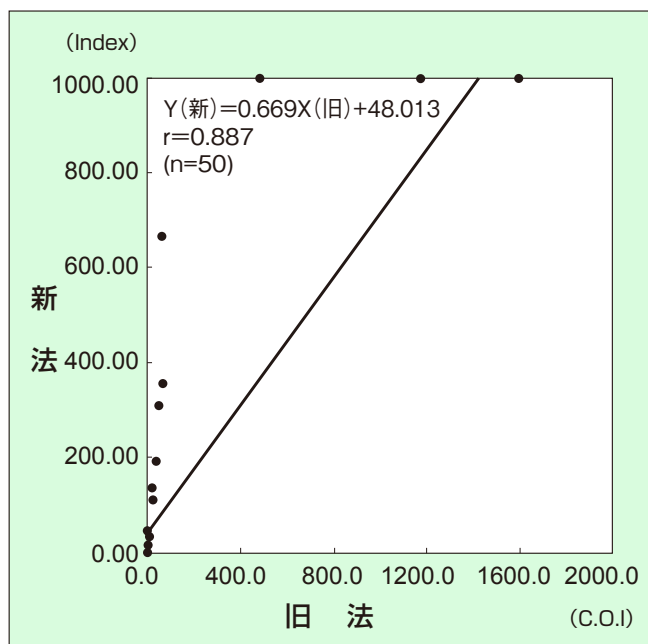
		旧法	
		陽性(+)	陰性(-)
新法	陽性(+)	74	11
	陰性(-)	1	14

判定一致率：88.0%

● HBe抗原（精密）

測定機器および測定試薬の変更に伴い、検査内容の変更を致します。

新旧二法の相関図



(社内検討データ)

新旧二法の判定一致率

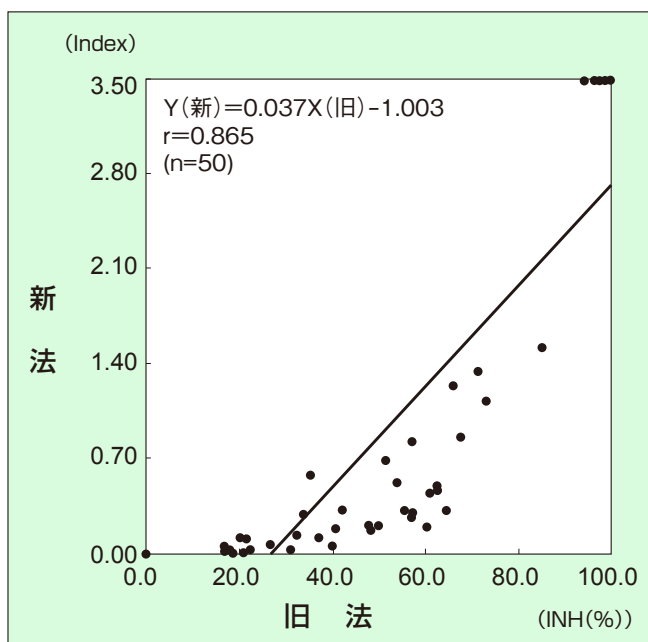
		旧法	
		陽性 (+)	陰性 (-)
新法	陽性 (+)	25	0
	陰性 (-)	0	25

判定一致率：100%

● HBe抗体（精密）

測定機器および測定試薬の変更に伴い、検査内容の変更を致します。

新旧二法の相関図



(社内検討データ)

新旧二法の判定一致率

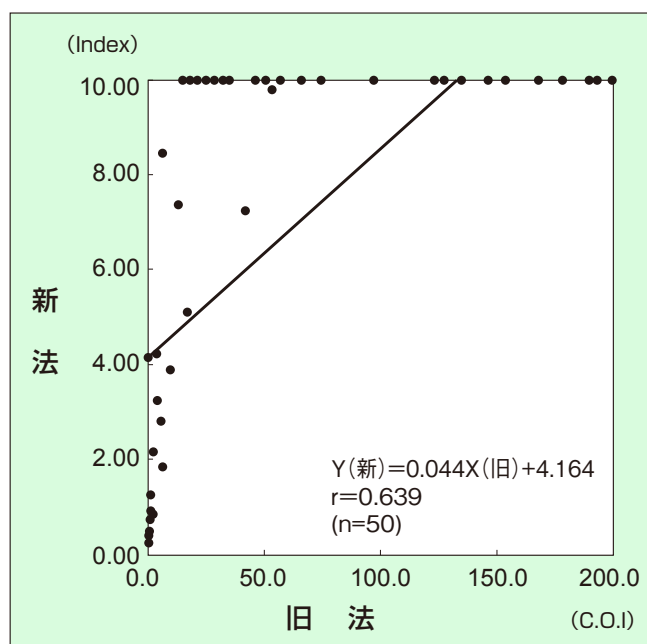
		旧法	
		陽性 (+)	陰性 (-)
新法	陽性 (+)	13	0
	陰性 (-)	6	31

判定一致率：88.0%

● HBc抗体（精密）

測定機器および測定試薬の変更に伴い、検査内容の変更を致します。

新旧二法の相関図



(社内検討データ)

新旧二法の判定一致率

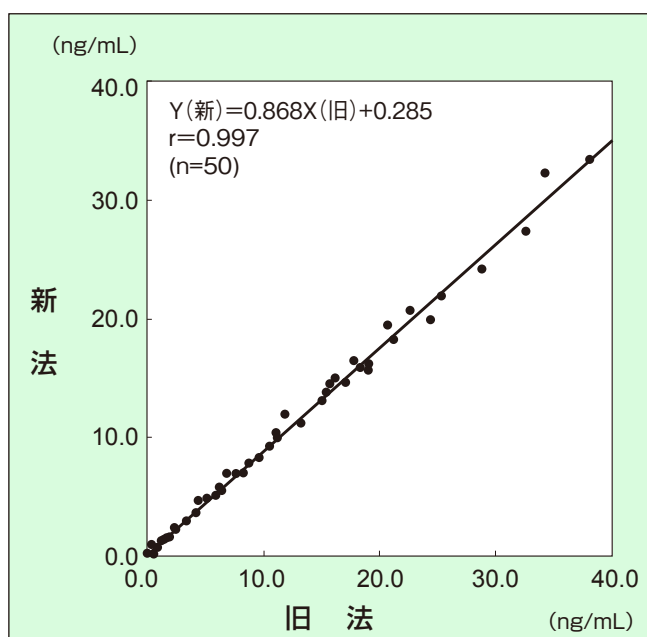
		旧法	
		陽性(+)	陰性(-)
新法	陽性(+)	36	1
	陰性(-)	2	11

判定一致率：94%

● プロゲステロン（P4）

測定機器および測定試薬の変更に伴い、検査内容の変更を致します。

新旧二法の相関図

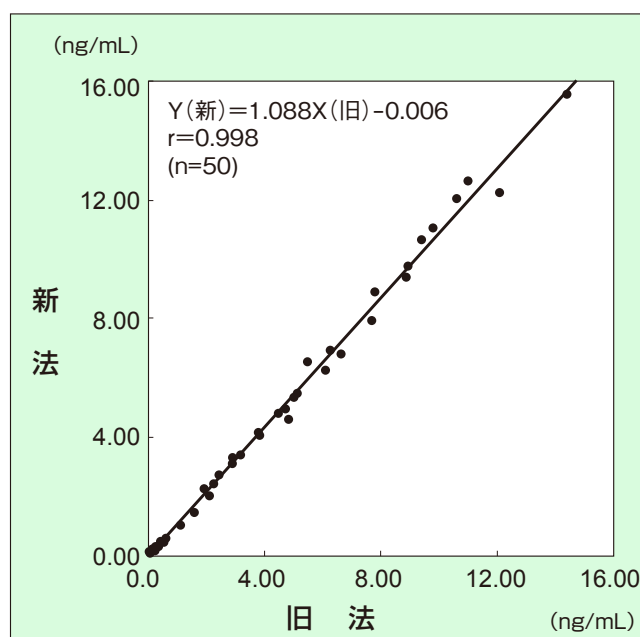


(社内検討データ)

● テストステロン

測定機器および測定試薬の変更に伴い、検査内容の変更を致します。

新旧二法の相関図

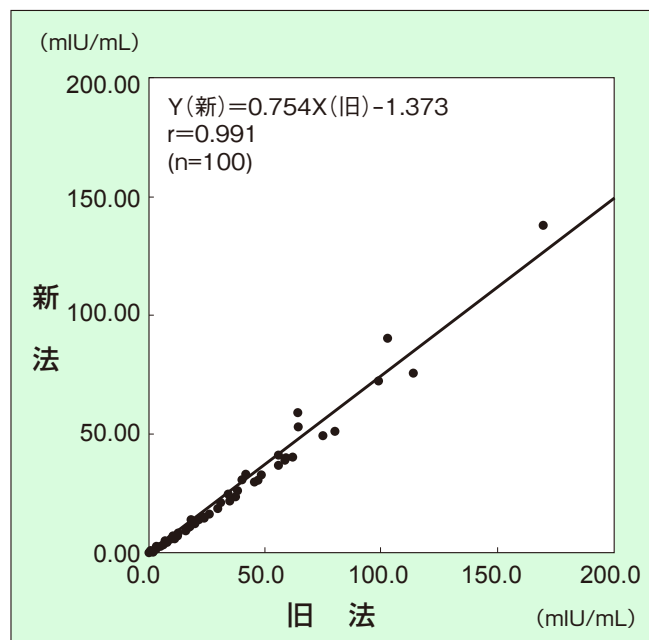


(社内検討データ)

● 黄体形成ホルモン（LH）

測定機器および測定試薬の変更に伴い、検査内容の変更を致します。

新旧二法の相関図

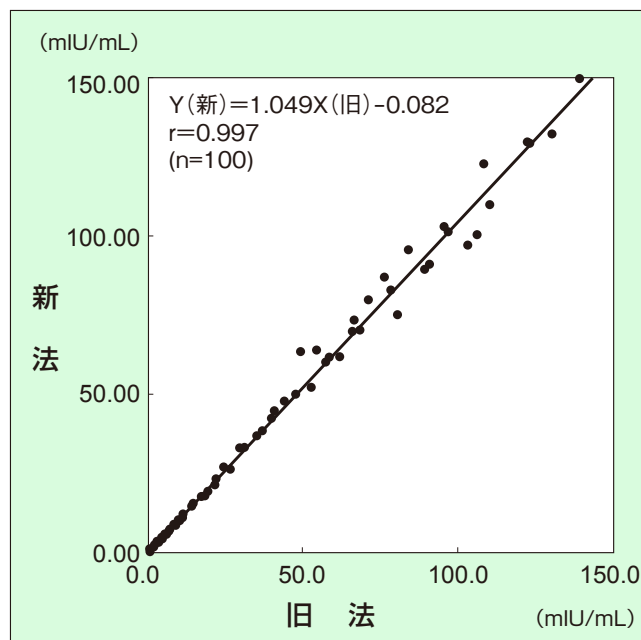


(社内検討データ)

● 卵胞刺激ホルモン（FSH）

測定機器および測定試薬の変更に伴い、検査内容の変更を致します。

新旧二法の相関図

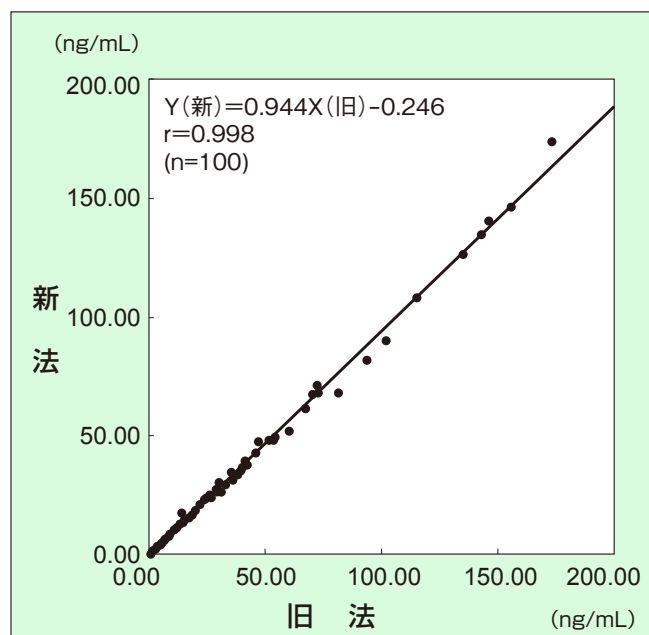


(社内検討データ)

● プロラクチン（PRL）

測定機器および測定試薬の変更に伴い、検査内容の変更を致します。

新旧二法の相関図

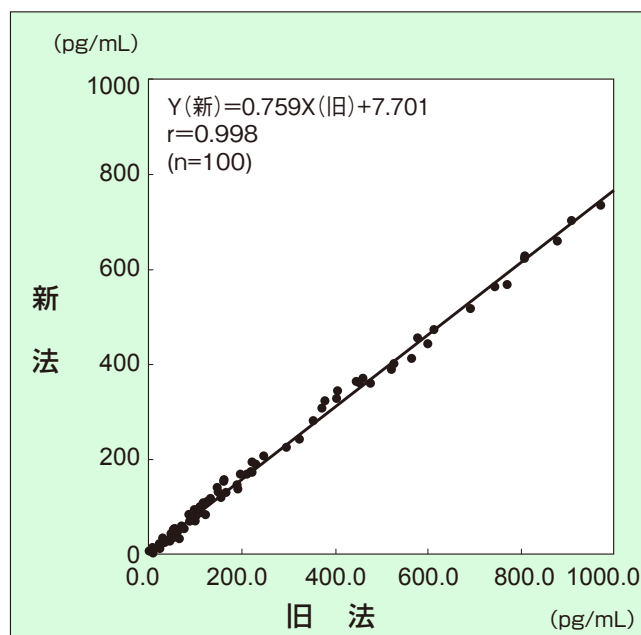


(社内検討データ)

● エストラジオール（E2）

測定機器および測定試薬の変更に伴い、検査内容の変更を致します。

新旧二法の相関図

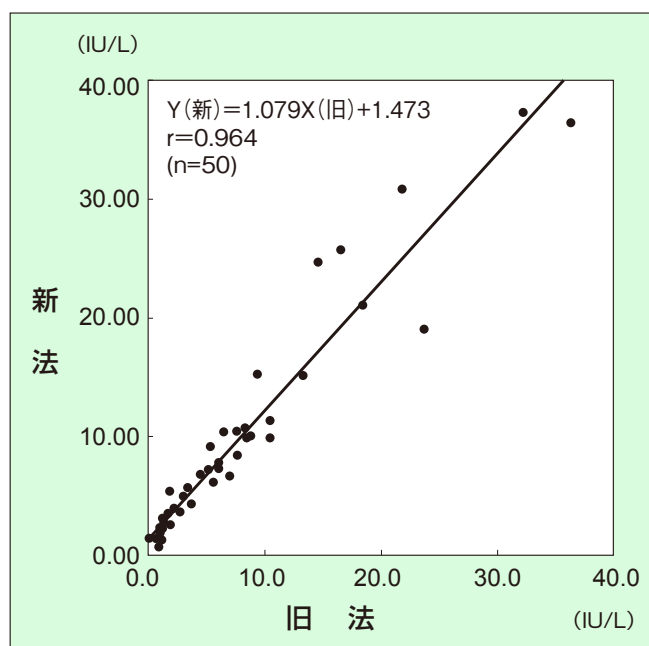


(社内検討データ)

TSHレセプター抗体（TRAb）

測定機器および測定試薬の変更に伴い、検査内容の変更を致します。

新旧二法の相関図



(社内検討データ)

新旧二法の判定一致率

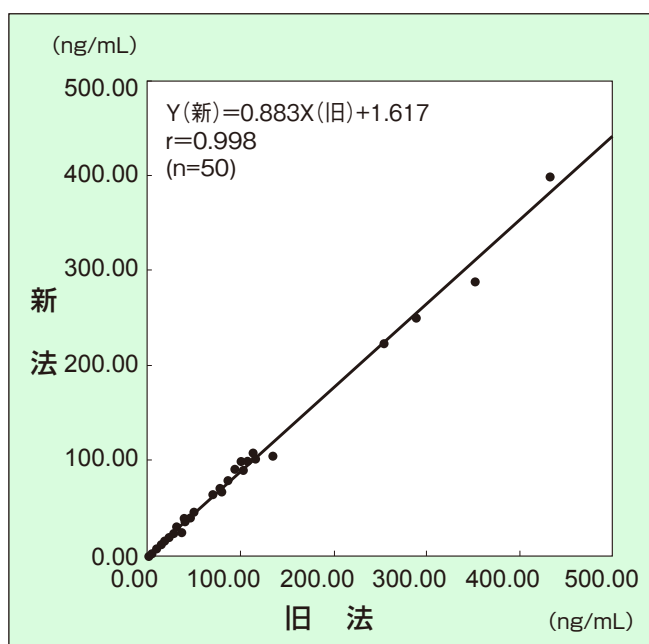
		旧法	
		陽性 (+)	陰性 (-)
新法	陽性 (+)	30	3
	陰性 (-)	0	17

判定一致率：94.0%

サイログロブリン（Tg）

測定機器および測定試薬の変更に伴い、検査内容の変更を致します。

新旧二法の相関図

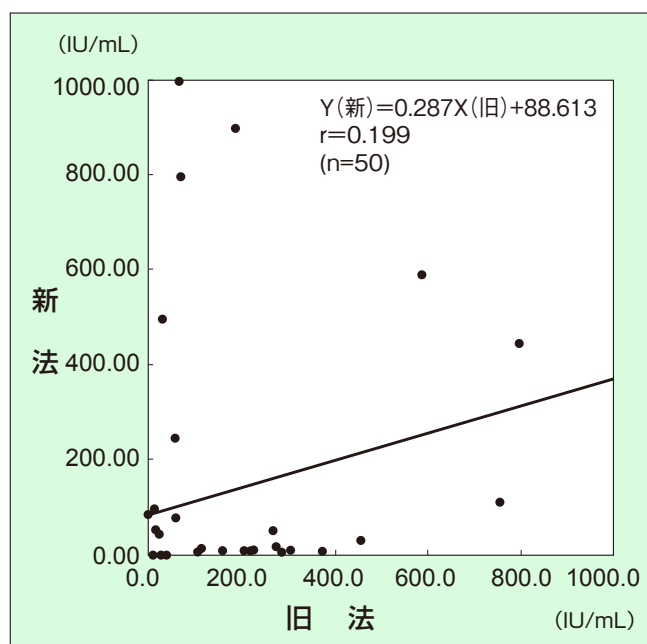


(社内検討データ)

● 抗サイログロブリン抗体（Tg-Ab）

測定機器および測定試薬の変更に伴い、検査内容の変更を致します。

新旧二法の相関図



(社内検討データ)

新旧二法の判定一致率

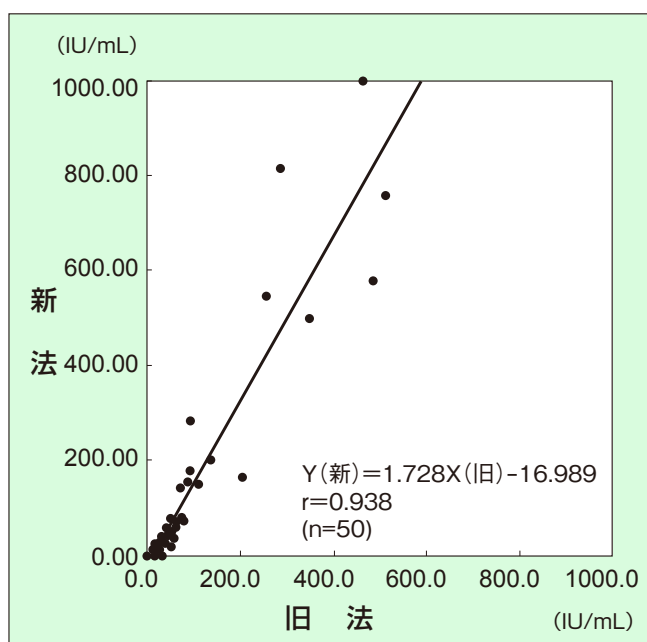
		旧法	
		陽性(+)	陰性(-)
新法	陽性(+)	23	4
	陰性(-)	1	22

判定一致率：90.0%

● 抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体（TPO-Ab）

測定機器および測定試薬の変更に伴い、検査内容の変更を致します。

新旧二法の相関図



(社内検討データ)

新旧二法の判定一致率

		旧法	
		陽性(+)	陰性(-)
新法	陽性(+)	30	3
	陰性(-)	7	10

判定一致率：80.0%